2022年度当初予算 都道府県観光予算アンケート ④九州・沖縄

※「観光需要喚起策」の記載欄 回答内容は5月時点の状況

【分野別主要事業】の項目の回答は、「国内（日本人旅行、都道府県民旅行含む）誘客促進に関する主要事業」▽「インバウンド（訪日外国人旅行）の再開を見据えた誘客促進に関する主要事業」▽「観光資源の発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備、観光地域づくり、マーケティングに関する主要事業」▽「観光産業の振興・支援、人材育成、観光団体・DMOへの支援に関する主要事業」―の4分野に分けて、主な事業を聞いた結果。

【観光需要喚起策】の欄は、旅行・宿泊費の割引補助など、6月以降に事業の実施を予定している観光需要喚起策について聞いた結果。22年度当初予算、あるいは前後して編成された21年度補正予算、22年度補正予算などを含め、予定している施策の概要を記入してもらった。

国費を活用した県民割事業（地域ブロック割事業）、都道府県版Go Toトラベル事業などは、国の方針で実施時期などが左右される。観光庁が6月17日に発表した、全国を対象とした観光需要喚起策については、都道府県の回答が5月であり、回答内容に反映されていないので注意してほしい。

また、県民割事業、都道府県版Go Toトラベル事業などの観光需要喚起策の予算については、繰り越し、補正予算への計上、当初予算への計上など、自治体によって取り扱いが異なっており、当初予算の前年度比の増減、都道府県間の予算規模の比較などの際には考慮が必要だ。

佐賀県

【当初　観光予算】

1,359,401千円（前年度比121.4%）

【予算額上位】
①観光連盟補助（461,802千円）
②コロナ対応観光推進事業（392,256千円）
③佐賀空港海外便支援（104,598千円）
④佐賀・長崎デスティネーション・キャンペーン推進事業（54,000千円）
⑤アート県庁事業（50,000千円）

【分野別主要事業】
■日本人国内旅行誘客促進
○国内観光誘客促進事業（149,755千円）
○佐賀・長崎デスティネーション・キャンペーン推進事業（54,000千円）
○サイクルツーリズム推進事業（21,240千円）
■インバウンド誘客促進
○海外観光客誘客促進事業（149,801千円）
○東アジア等誘客拡大・強化事業（16,666千円）
■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
○受入環境整備事業（46,449千円）
○アート県庁事業（50,000千円）
■観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
○観光地域づくり推進事業（31,754千円）
○佐賀観光コンシェルジュ事業（6,000千円）

◆観光需要喚起策
地域観光支援事業・観光需要対策事業
2021年度2月補正（6,934,844千円）　実施期間＝未定
・佐賀県内宿泊旅行者が県内旅行時に使用できる割引クーポンの発行
・感染防止対策等
・情報発信

福岡県

【当初　観光予算】

1,567,254千円（前年度比101.8%）

【予算額上位】
①福岡県宿泊税交付金（235,260千円）
②福岡県ウェブ物産展事業費（126,630千円）
③観光振興事業費（126,590千円）
④国内誘客プロモーション推進事業費（109,403千円）
⑤九州観光戦略推進事業費（94,803千円）

【分野別主要事業】
■日本人国内旅行誘客促進
○国内誘客プロモーション推進事業費（109,403千円）
○TGC北九州を核とした県内周遊促進事業費（35,000千円）
○観光プロモーション推進事業費（国内）（10,447千円）
■インバウンド誘客促進
○インバウンド誘客先多角化促進事業（86,421千円）
○インバウンド需要開拓事業費（54,486千円）
○観光プロモーション推進事業費（海外）（6,007千円）
■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
○新たな観光地域づくり推進費（90,321千円）
○宿泊施設受入対応強化支援事業（25,918千円）
○観光ビッグデータ旅行実態調査事業費（25,865千円）
■観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
○宿泊事業者生産性向上支援事業費（80,121千円）
○観光振興体制強化事業（13,999千円）
○福岡県観光未来人材育成事業（8,613千円）

◆観光需要喚起策
新たな「福岡の避密の旅」観光キャンペーン（仮）
2021年度2月補正（15,873,000千円）　実施期間＝未定
国の補助制度を活用し、県内の観光産業を支援する。

大分県

【当初　観光予算】

621,437千円（前年度比111.3%）

【予算額上位】
①インバウンド推進事業（192,109千円）　②国内誘客総合推進事業（119,574千円）　③ツーリズム推進基盤強化事業（52,613千円）　④広域ツーリズム推進事業（43,228千円）　⑤宿泊業経営力強化事業（42,820千円）

【分野別主要事業】
■日本人国内旅行誘客促進
○国内誘客総合推進事業（119,574千円）
○広域ツーリズム推進事業（43,228千円）
■インバウンド誘客促進
○インバウンド推進事業（192,109千円）
■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
○宿泊業経営力強化事業（42,820千円）
○観光マーケティング推進事業（26,509千円）
○大分のサイクル魅力発信事業（19,804千円）
■観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
○ツーリズム推進基盤強化事業（52,613千円）
○宿泊事業者デジタル活用促進事業（13,785千円）
○おもてなし人材育成事業（13,083千円）

◆観光需要喚起策
観光誘客緊急対策事業
2021年度2月補正（11,394,294千円）　実施期間＝実施中～終期未定
Go　Toトラベル事業の延期等の影響を受けた観光関連産業を支援するため、国の補助制度を活用し「新しいおおいた旅割」を実施。対象地域を設定し、宿泊・日帰り旅行代金の割引、土産物店や飲食店等で利用できるクーポンの発行を実施する。

熊本県

【当初　観光予算】

1,590,701千円（前年度比115.4%）

【予算額上位】
①熊本地震震災ミュージアム中核拠点整備事業（366,803千円）　②熊本の賑わい創出・魅力発信事業（125,000千円）　③「ONE　PIECE」連携復興応援事業（91,064千円）　④令和2年7月豪雨被災地復興支援事業（75,000千円）　⑤デジタルマーケティング事業（56,680千円）

【分野別主要事業】
■日本人国内旅行誘客促進
○熊本の賑わい創出・魅力発信事業（125,000千円）　○くまもと再発見プロジェクト（33,000千円）　○教育旅行誘致推進事業（23,500千円）
■インバウンド誘客促進
○インバウンド誘致推進事業（30,038千円）
○インバウンド・リスタート事業（20,000千円）
○クルーズ船寄港による経済効果促進事業（15,728千円）
■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
○デジタルマーケティング事業（56,680千円）
○スマート観光交通体系構築推進事業（43,000千円）
○地域の活性化を牽引する観光産業創造事業（20,000千円）
■観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
○広域的な観光地域づくり支援事業（30,000千円）
○観光産業復興による雇用創出事業（14,000千円）
○くまもっと観光地域応援社発展事業（8,000千円）

◆観光需要喚起策
事業名未定　2021年度2月補正（10,675,703千円）　実施期間＝未定
国の補助制度を活用し、全国から観光需要を取り込み、県内の観光産業を支援する。国の補助要綱に基づく対象者に宿泊・日帰り旅行代金の割引、土産物店や飲食店等で利用できるクーポン発行を実施する。

長崎県

【当初　観光予算】

13,541,818千円（前年度比536.8%）

※2022年度当初は骨格予算　※「新たなGo Toトラベル事業（都道府県実施分）」（約126億円）の当初予算計上による大幅増

【予算額上位】
①観光需要回復促進事業費（12,634,234千円）　②しま旅グレードアップ事業費（247,544千円）　③21世紀まちづくり推進総合支援事業費（107,674千円）　④ながさきリピーター創出促進事業費（94,840千円）　⑤広域観光共同宣伝事業費（73,070千円）

【分野別主要事業】
■日本人国内旅行誘客促進
○観光需要回復促進事業費（12,634,234千円）
○JRデスティネーションキャンペーン推進事業費（25,000千円）
○戦略的情報発信推進事業費（63,988千円）
○しま旅グレードアップ事業費（247,544千円）
■インバウンド誘客促進
○インバウンド向け戦略的プロモーション強化事業（30,102千円）
○インバウンド需要創出拡大事業費（40,682千円）
○大型客船誘致促進プロジェクト推進事業（46,599千円）
■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
○21世紀まちづくり推進総合支援事業費（107,674千円）
○宿泊施設感染拡大防止策等支援事業費（27,107千円）
○ユニバーサルツーリズム受入体制整備促進事業（20,424千円）
■観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
○「長崎のコンシェルジュ」推進事業費（4,920千円）
○観光の「ミライ☆ニナイ」手育成事業費（2,697千円）

◆観光需要喚起策
○観光需要回復促進事業費
2022年度当初予算（12,634,234千円のうち、新たなGo　Toトラベル事業にかかる事業費分）　実施時期＝未定
県内旅行に対する旅行代金割引および地域限定クーポン付与

沖縄県

【当初　観光予算】

46,945,200千円（前年度比1074.8%）

【予算額上位】
①Go　Toおきなわキャンペーン事業（37,656,554千円）　②沖縄県観光振興基金積立事業（4,000,000千円）　③おきなわ事業者復活支援金（2,133,836千円）　④旅行者検査実施支援事業（352,948千円）　⑤国内需要安定化事業（351,722千円）

【分野別主要事業】
■日本人国内旅行誘客促進
国内需要安定化事業（351,722千円）
○スポーツツーリズム戦略推進事業（261,624千円）
○Go　Toおきなわキャンペーン事業（37,656,554千円）
■インバウンド誘客促進
○沖縄観光グローバル事業（333,912千円）
○戦略的クルーズ観光推進事業（37,000千円）
■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
○旅行者検査実施支援事業（352,948千円）　○沖縄観光コンテンツ開発支援事業（121,187千円）　○観光案内所運営事業（80,083千円）
■観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
○おきなわ事業者復活支援金（2,133,836千円）
○観光人材育成・確保促進事業（69,562千円）
○沖縄観光コンベンションビューロー補助事業費（45,573千円）

◆観光需要喚起策
Go　Toおきなわキャンペーン事業
2022年度当初（37,656,554千円）　実施期間＝未定
新型コロナウイルス感染症拡大で深刻な影響を受ける観光関連事業者を支援するため、「旅行・宿泊割引」に加え、観光施設や土産品店等で利用できる「地域クーポン」を発行し、広く旅行需要および消費を喚起するキャンペーンを行う。

鹿児島県

【当初　観光予算】

3,452,196千円（前年度比180.8%）

ホテル整備に対する単年度の融資事業（15億円：ハイブランドホテル整備事業）および、コロナ禍からのインバウンド回復に向けた諸事業の計上による増

【予算額上位】
①ハイブランドホテル整備事業（1,500,000千円）　②魅力ある観光地づくり事業（1,000,000千円）　③奄美パーク管理事業（149,199千円）　④県内観光促進緊急対策事業（100,000千円）　⑤インバウンド誘客早期回復事業（99,221千円）

【分野別主要事業】
■日本人国内旅行誘客促進
○観光かごしま大キャンペーン推進事業（75,000千円）　○「稼ぐ力」向上のための誘客プロモーション事業（74,661千円）　○修学旅行誘致促進事業（56,317千円）
■インバウンド誘客促進
○インバウンド誘客早期回復事業（99,221千円）　○海外誘客ステップアップ事業（95,311千円）　○国際クルーズ船誘致促進事業（20,551千円）
■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
○外国人観光客受入体制整備事業（17,812千円）　○サイクルツーリズム推進事業（18,945千円）　○地域観光資源磨き上げ事業（3,939千円）
■観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
○「稼げる」観光地域づくり推進事業（22,743千円）　○フィルムコミッション活動支援事業（8,739千円）　○観光振興対策事業（7,716千円）

◆観光需要喚起策
鹿児島Go　Toトラベル推進事業
2021年度3月補正（12,635,557千円）　実施期間＝未定
①鹿児島Go　Toトラベル事業（全国向けに「県版Go　Toトラベル」を実施し、県内での観光を促進する）　②体験たっぷりプレゼント事業（県外の観光客に対し、体験メニューをプレゼントすることで県内への旅行需要を喚起し、県内観光産業の活性化を図る）　③らくらく鹿児島巡り事業（2次交通＜タクシー、レンタカー＞の活用を促進し、県内各地へくまなく誘客することで観光産業の活性化を図る）

宮崎県

【当初　観光予算】

2,014,310千円（前年度比160%）

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業の増

【予算額上位】
①ポストコロナを見据えた観光誘客促進事業（1,065,158千円）　②みやざき観光誘客再生事業（154,166千円）　③みやざきゴルフツーリズム推進事業（83,368千円）　④「みやざきMICE」推進強化事業（52,862千円）　⑤アマチュアスポーツ合宿支援強化事業（51,700千円）

【分野別主要事業】
■日本人国内旅行誘客促進
○ポストコロナを見据えた観光誘客促進事業（1,065,158千円）
○みやざき観光誘客再生事業（154,166千円）
○教育旅行誘致・定着促進事業費（32,650千円）
■インバウンド誘客促進
○海外市場開拓デジタルプロモーション事業（25,000千円）
○ポストコロナ時代に向けたインバウンド推進事業（20,820千円）
○油津港ファーストポート化事業（8,952千円）
■観光資源発掘・磨き上げ、受け入れ態勢整備など
○ポストコロナに向けた稼ぐ観光地域づくり推進事業（50,249千円）
○スポーツキャンプ・合宿全県展開促進事業（46,175千円）
○みやざきユニバーサルツーリズム推進事業（26,900千円）
■観光産業の振興・支援、人材育成、DMO支援など
○みやざき観光誘客再生事業（154,166千円）
○ポストコロナに向けた稼ぐ観光地域づくり推進事業（50,249千円）

◆観光需要喚起策
観光みやざき回復支援事業（宮崎県版Go　Toトラベル事業）
2021年度1月補正（4,870,830千円）　実施期間＝未定
国の補助制度を活用し、全国向けの県内宿泊等の割引支援や、県内限定で使用できるクーポンの付与を実施する。